

2023年2月2日

各 位

上場会社名 株式会社TOKAIホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 小栗 勝男
 (コード番号 3167 東証プライム市場)
 問合せ先責任者 代表取締役常務執行役員 中村 俊則
 (TEL 054-275-0007)

特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、前代表取締役社長の不適切な経費の使用等（以下「本件」といいます。）に関する事実関係の調査に要した費用を特別損失として計上することといたしました。また、2022年5月10日に公表いたしました通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社は、2022年9月22日付「特別調査委員会の設置に関するお知らせ」ならびに2022年12月15日付「特別調査委員会の調査報告書公表に関するお知らせ」にて公表しておりますとおり、特別調査委員会を設置して本件に関する事実関係の調査を委嘱し、調査報告書を受領いたしました。これに伴い、特別調査委員会による調査費用及び会計監査人への追加報酬が発生したため、「特別調査費用」として、本日公表する2023年3月期第3四半期決算において特別損失312百万円を計上いたします。

2. 業績予想の修正

2023年3月期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	223,000	14,500	14,300	8,300	63.43
今回発表予想(B)	223,000	14,500	12,600	6,300	48.12
増減額(B-A)	0	0	△1,700	△2,000	
増減率(%)	0.0	0.0	△11.9	△24.1	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	210,691	15,794	15,907	8,969	68.49

(修正の概要)

直近の業績動向は収益基盤の拡充に向けた継続取引顧客件数の増加が順調に進捗しており、売上高、営業利益は2022年5月10日に公表した予想を達成する見込みです。一方、2023年3月期第2四半期決算においてベトナムの持分法適用関連会社に係るのれんの減損損失1,746百万円を営業外費用に計上したため、経常利益を修正いたしました。更に上記の特別調査費用312百万円を特別損失に反映し、親会社株主に帰属する当期純利益を修正いたしました。

(注) 上記予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上